

令和5年度 東京の林業振興に向けた専門懇談会（第3回）

次第

日 時 : 令和6年2月6日（火）
15時30分～17時00分
場 所 : 都庁第一本庁舎21階
海区漁業調整委員会室

1 開会

2 議事

令和6年度の主要な林業振興施策について

3 閉会

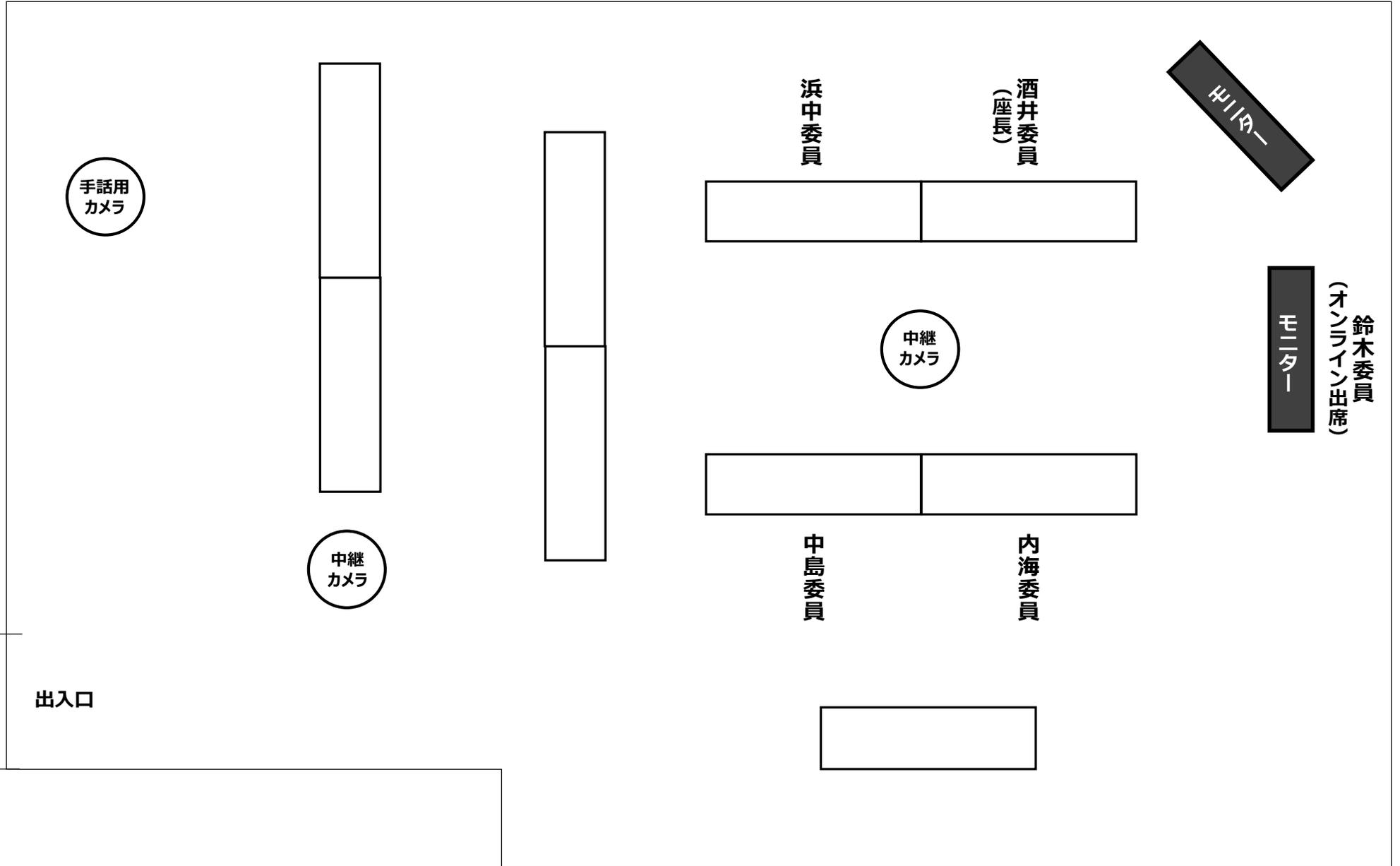
東京の林業振興に向けた専門懇談会 委員名簿

氏名	現職等
内海 彩	株式会社内海彩・長谷川龍友建築設計事務所 代表取締役
酒井 秀夫	一般社団法人日本木質バイオマスエネルギー協会 会長
鈴木 敦子	認定NPO法人環境リレーションズ研究所 理事長
中島 大輔	中島林業 代表
浜中 康一	有限会社浜中材木店 代表取締役

(五十音順・敬称略)

東京の林業振興に向けた専門懇談会(第3回) : 2/6(火)15:30~17:00

都庁第一本庁舎21階 海区漁業調整委員会室





**東京の林業振興に向けた
専門懇談会
(第3回)**

令和6年度の主要な林業振興施策

1 森林循環の促進に向けた担い手の確保と体制の強化

林業・木材産業事業者への支援

- 花粉症対策も見据え、伐採、植替、保育を計画的に実施するとともに、落石防止対策等の**安全対策**を強化
- 経営力強化のため、経営診断のための**専門家派遣**や**安全具の購入**等を支援



担い手の確保

- WEBサイト「**林業就業NAVI**」において、**森林・林業体験**等の**情報**を提供
- **とうきょう林業サポート隊**の**研修内容**を**充実**し、**林業経営体**への**就業**を**促進**



2 先進林業機械の導入拡大と技術者育成

林業機械を使う技術者の育成

- 植栽作業等における省力化や労働安全性の確保に資する林業機械を新たに導入
- 導入された林業機械の操作技術習得に向けた研修の充実や林業先進地の視察を実施



スマート林業の推進

- 伐採予定地の立木調査（樹高・太さ等）にドローンを活用し、計測業務を省力化
- ヘリコプターを活用し、アプローチが困難な遠隔地にある都有林の伐採・搬出を促進



3 多摩産材のブランド化・多摩産材等の利用拡大

「とうきょうの木」のPR

- 展示会への出展等を通じた一般消費者へのPRを強化
- 木材利用ポイント事業の要件を緩和し、内装材等への活用を促進



丸太の価値向上

- 伐採技術者の技術力向上に向け、東京トレーニングフォレストにおける研修を強化

需要創出に向けた機運醸成

- 東京の森林や林業を体感し、森林の恵みと魅力に触れる体験型イベントを開催



4 多様な主体による森林整備の促進

森林環境譲与税の効果的な活用

- 区市町村が連携する「多摩の森」活性化プロジェクトにおいて、**現場体験等を実施**
- 森づくり機運の醸成や木材利用の促進に向けた**新たなシンポジウムを開催**



企業による森林利用の促進

- 間伐のみへの参加を新たに設定する等、「**企業の森**」の仕組みを見直し、**企業による森林利用を促進**